

# 稿本近代文学

## 第 47 集

- 
- 柳川春葉「出勤前」論……………堀下 翔 …… 1  
—「小児」が「観察」する文体
- 『少年倶楽部』の読者と佐藤紅緑……………松下 虎太郎 …… 16  
—「立志小説」の戦略—
- 〈研究報告〉  
蔵書印〈此ぬし紅葉山人〉をめぐって……………馬場 美佳 …… 33  
—小説『此ぬし』と『男色大鑑』翻刻
- 

2024 年 5 月

## 編集後記

大変遅ればせながら、『稿本近代文学』第四七集をお届けいたします。本集は二本の論文と一本の研究報告を掲載することができました。これもひとえにご寄稿くださった執筆者の皆様、査読並びに校閲にご協力いただきました方々の賜物と深く感謝申し上げます。

現在、院生の人数が増え、学術的な活動がますます活発になっていくことを実感しております。これに伴い、来年度はさらに多くの投稿をいただけることを期待しております。皆様の貴重な研究成果を『稿本近代文学』にて発表していただけるようこれからも尽力していきます。

『稿本近代文学』編集部（蔣）

## 〈第四七集執筆者紹介〉

堀下 翔 筑波大学大学院博士課程人文社会科学専攻

文芸・言語専攻特任研究員（日本文学領域5年次）

松下 虎太郎 愛光学園教諭（二〇二二年度修了）

馬場 美佳 筑波大学人文社会学系教授（二〇〇三年度修了）

今回、査読にご協力いただいた方々は以下のとおりです（名前順、敬称略）。

岡田 浩行（二〇〇四年度修了）、村上 祐紀（二〇一〇年度修了）

## 〈投稿要領〉

- 一、『稿本近代文学』は広く日本近現代文学に関する学術論文を掲載します。
- 一、項目は、「論文」「寄稿・書評等」を基本とします。
- 一、分量については、いずれの項目についてもとくに規定を設けません。但し「論文」は一万二千〜一万六千字（四百字詰原稿用紙換算三〇〜四〇枚）程度を目安とします。
- 一、締め切りは、毎年度十二月末です。
- 一、投稿を希望する項目名を指定の上、データファイルを編集部までメール・郵送等にて送ってください。また、論文末に執筆者のご所属・肩書等を記載してください（つくばリポジトリの「その他の寄与者」欄にも掲載されます）。
- 一、「論文」については、一名以上による査読を行い、掲載の可否を決定します。査読については査読者名を公開する記名式です。査読は特段の事情がない限り近代部会OB・OGが行います。
- 一、掲載にあたり、執筆者による校正は二回までとします。
- 一、『稿本近代文学』は、筑波大学附属図書館管轄の「つくばリポジトリ」によって公開します。公開時期は当該年度の三月末です。リポジトリ上での検索キーワード、英文タイトル、要旨・抄録の公開も希望される場合は、お知らせください。
- 一、他詳細については、編集部まで直接お問い合わせください。

## 連絡先

「筑波大学日本文学会近代部会『稿本近代文学』編集部」

郵送 〒305-8571

つくば市天王台 筑波大学大学院 人文社会科学研究所

文芸・言語専攻内

メールアドレス kounon.tsukuba@gmail.com

公開サイト「つくばリポジトリ」内

「学内定期刊行物 (<https://tsukuba.repo.nii.ac.jp/page/78>)」

↓「稿本近代文学」

## 稿本近代文学第四七集

二〇二四年五月三二日発行

筑波大学日本文学会近代部会

〒 茨城県つくば市天王台

305-8571

筑波大学大学院人文社会科学研究所

文芸・言語専攻内 馬場研究室